

平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月26日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エムティーアイ

コード番号 9438 URL <http://www.mti.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前多 俊宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート・サポート本部長 (氏名) 松本 博

TEL 03-5333-6323

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	14,700	△10.0	1,150	△35.3	1,140	△35.5	176	△80.8
23年9月期第2四半期	16,340	8.7	1,777	166.2	1,766	165.5	922	136.2

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 158百万円 (△83.0%) 23年9月期第2四半期 931百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年9月期第2四半期	1,356.46	—
23年9月期第2四半期	6,900.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	14,868	8,898	58.5
23年9月期	15,881	9,670	59.7

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 8,702百万円 23年9月期 9,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年9月期	—	0.00	—	4,000.00	4,000.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	4,000.00	4,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	30,000	△7.2	1,800	△51.4	1,780	△51.8	500	△72.2	3,875.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期2Q	133,688 株	23年9月期	133,688 株
② 期末自己株式数	24年9月期2Q	4,681 株	23年9月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期2Q	130,445 株	23年9月期2Q	133,688 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスクなど、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響なども含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては四半期決算短信 添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・当社は、平成24年4月27日(金)に機関投資家およびアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会の模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2	サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	5
(4)	追加情報	5
3	四半期連結財務諸表	6
(1)	四半期連結貸借対照表	6
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	8
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	10
(4)	継続企業の前提に関する注記	11
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11

1 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2012年9月期 第2四半期連結累計期間の概況（2011年10月1日～2012年3月31日）

当第2四半期連結累計期間は、スマートフォン向けサービスの有料会員数の拡大とサービス機能の拡充に注力しました。

スマートフォン向けサービスにおいては、有料会員数拡大のために積極的なプロモーション活動と新サービスの投入に取り組みました。その結果、音楽配信や健康情報のみならず、電子書籍やパズルゲーム、地図・ナビゲーション等の新たなカテゴリーにおいても順調に有料会員数が拡大しました。サービス機能の拡充では、音楽配信においてダウンロードとストリーミングサービスの統合や楽曲管理ツールの提供により、ユーザーの利便性を高めました。この結果、2012年3月末で197万人（2011年9月末比124万人増）となりました。

一方、フィーチャーフォン向けサービスにおいては、引き続きフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行が進んだことから有料会員数は減少しました。この結果、2012年3月末で661万人（同160万人減）となりました。

これらにより、2012年3月末の全体の有料会員数は858万人（同36万人減）となりました。なお、2011年12月末比では1万人減となり、有料会員数は下げ止まっています。

売上高は前年同期と比べて全体の有料会員数が減少しているため、14,700百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

売上総利益は、音楽系サービスのダウンロード数の減少と原価率の低い生活情報系サービスの売上構成比が上昇したことにより原価率が低下（前年同期24.4%から20.4%に低下）しましたが、減収分を補いきれず、11,695百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

営業利益、経常利益は、人件費や外注費が増加する一方で、広告宣伝費はフィーチャーフォン向けを費用対効果の面から抑制したことにより販売費及び一般管理費は前年同期と同水準となりましたが、売上総利益が減益であったため、それぞれ1,150百万円（同35.3%減）、1,140百万円（同35.5%減）となりました。

四半期純利益は、のれん減損損失等の特別損失を計上したことにより、176百万円（同80.8%減）となりました。

連結業績(2011年10月1日～2012年3月31日)

(単位:百万円)

	2012年9月期 第2四半期累計期間	2011年9月期 第2四半期累計期間	増減	
			金額	増減率
売上高	14,700	16,340	△1,639	△10.0%
売上総利益	11,695	12,348	△653	△5.3%
営業利益	1,150	1,777	△627	△35.3%
経常利益	1,140	1,766	△626	△35.5%
四半期純利益	176	922	△745	△80.8%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

(2) ; 連結財政状態に関する定性的情報**① 資産・負債・純資産の状況**

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は14,868百万円となり、2011年9月末対比△1,013百万円の減少となりました。

資産の部については、流動資産では主に売掛金の減少により799百万円の減少となり、固定資産では主にのれんの減少により213百万円の減少となりました。

負債の部については、流動負債では未払金が増加しましたが、主に未払法人税等の減少により173百万円の減少となり、固定負債では主に長期借入金の減少により67百万円の減少となりました。

純資産の部については、四半期純利益として176百万円を計上したものの、主に自己株式の取得や配当金の支払いにより772百万円の減少となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2012年9月期 第2四半期末	14,868	8,898	58.5	67,455.53
2011年9月期末	15,881	9,670	59.7	70,973.21

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、2011年9月末対比163百万円減少の2,945百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払い等による資金流出がありましたが、主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費、売上債権の減少により1,796百万円の資金流入（前年同期は910百万円の資金流入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出により869百万円の資金流出（前年同期は1,086百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に自己株式の取得による支出と配当金の支払いにより1,083百万円の資金流出（前年同期は567百万円の資金流出）となりました。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2012年9月期 第2四半期	1,796	△869	△1,083	2,945
2011年9月期 第2四半期	910	△1,086	△567	2,405
2011年9月期	2,986	△2,417	△619	3,108

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2013年9月期以降の業績拡大を図るために、引き続きスマートフォン向けサービスの有料会員数の拡大とサービス機能の拡充に注力していきます。また、中期的な成長を見据え、新たな成長事業の確立に向けた取り組みについても積極的に推進していきます。

スマートフォン向け有料会員数の拡大に向けて、積極的なプロモーション活動を展開するとともに、オフショア開発の規模拡大、積極的な経験者採用、研修体系の整備等により開発体制の強化にも取り組んでいきます。

音楽配信では、パソコン上でお気に入りの楽曲を管理し、それらをスマートフォン、タブレットで楽曲を楽しめるサービスの認知度を向上させるとともに、効果的なプロモーションにより有料会員数の拡大に繋げていきます。

また、電子書籍やパズルゲーム、地図・ナビゲーションの有料会員数の拡大に引き続き注力しますが、これらに加えて大手出版社からの有力コミック作品の配信許諾を得られたコミック配信についても積極的に有料会員数を拡大させていきます。

新たな成長事業の確立に向けて、当社独自のスマートフォン向け会員認証・決済プラットフォーム「mopita」の機能強化に引き続き取り組みます。ID発行数は2012年3月に300万IDを超え、順調に登録者数が増加しています。決済手段の追加、「mopita」を利用できるサービス数の増加等を行うことにより、登録者数および決済者数の増加に繋げていきます。

なお、2012年1月30日に発表しました通期連結業績予想については、4月19日に発表しました「2012年9月期 第2四半期（累計）および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに下方修正しました。

2012年9月期 通期業績予想
(2011年10月1日～2012年9月30日)

連結		
売上高	30,000百万円	(前期比 7.2%減少)
営業利益	1,800百万円	(前期比51.4%減少)
経常利益	1,780百万円	(前期比51.8%減少)
当期純利益	500百万円	(前期比72.2%減少)

2 サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針24号 平成21年12月4日）を適用しています。

3 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,108,759	2,945,699
売掛金	7,633,523	6,936,214
繰延税金資産	614,747	527,732
その他	484,335	654,683
貸倒引当金	△370,934	△393,554
流動資産合計	11,470,431	10,670,775
固定資産		
有形固定資産	253,938	241,451
無形固定資産		
ソフトウェア	2,005,421	2,084,454
のれん	313,614	—
その他	19,743	26,197
無形固定資産合計	2,338,779	2,110,652
投資その他の資産		
投資有価証券	643,855	674,971
敷金及び保証金	462,769	463,936
繰延税金資産	656,341	658,803
その他	66,468	57,936
貸倒引当金	△10,826	△10,285
投資その他の資産合計	1,818,608	1,845,363
固定資産合計	4,411,326	4,197,466
資産合計	15,881,758	14,868,242

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,541,416	1,413,493
1年内返済予定の長期借入金	200,196	199,216
未払金	1,555,498	2,047,466
未払法人税等	1,044,026	542,029
コイン等引当金	497,141	470,354
その他	788,028	780,450
流動負債合計	5,626,307	5,453,010
固定負債		
長期借入金	99,118	—
退職給付引当金	254,522	308,944
負ののれん	77,012	72,453
その他	153,861	135,280
固定負債合計	584,514	516,678
負債合計	6,210,822	5,969,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,562,740	2,562,740
資本剰余金	3,072,920	3,073,018
利益剰余金	3,819,710	3,461,892
自己株式	—	△422,693
株主資本合計	9,455,371	8,674,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,923	24,839
為替換算調整勘定	6,971	2,438
その他の包括利益累計額合計	32,895	27,277
新株予約権	163,897	185,957
少数株主持分	18,771	10,360
純資産合計	9,670,935	8,898,553
負債純資産合計	15,881,758	14,868,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

	(単位:千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	16,340,557	14,700,620
売上原価	3,991,883	3,005,230
売上総利益	12,348,673	11,695,389
販売費及び一般管理費	10,570,974	10,545,236
営業利益	1,777,699	1,150,152
営業外収益		
受取利息	119	86
負ののれん償却額	4,828	4,558
新株予約権戻入益	2,247	4,513
その他	5,636	6,217
営業外収益合計	12,832	15,376
営業外費用		
支払利息	7,652	5,564
持分法による投資損失	5,330	12,090
原状回復費用	7,644	-
その他	2,954	7,822
営業外費用合計	23,582	25,476
経常利益	1,766,949	1,140,051
特別利益		
コイン等引当金戻入額	355,205	-
特別利益合計	355,205	-
特別損失		
固定資産除却損	40,238	61,809
投資有価証券評価損	75,413	-
のれん減損損失	182,400	278,768
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,821	-
和解金	-	41,095
特別損失合計	325,874	381,672
税金等調整前四半期純利益	1,796,280	758,378
法人税、住民税及び事業税	689,980	507,082
法人税等調整額	190,599	87,114
法人税等合計	880,579	594,197
少数株主損益調整前四半期純利益	915,700	164,181
少数株主損失(△)	△6,846	△12,762
四半期純利益	922,547	176,943

四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	915,700	164,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,461	△1,084
為替換算調整勘定	△492	△6,385
持分法適用会社に対する持分相当額	△303	1,852
その他の包括利益合計	15,665	△5,617
四半期包括利益	931,366	158,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	938,212	171,326
少数株主に係る四半期包括利益	△6,846	△12,762

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,796,280	758,378
減価償却費	539,521	673,558
コイン等引当金の増減額(△は減少)	△454,564	△26,787
退職給付引当金の増減額(△は減少)	47,794	54,421
受取利息及び受取配当金	△261	△472
支払利息	7,652	5,564
固定資産除却損	40,238	61,809
投資有価証券評価損益(△は益)	75,413	—
のれん減損損失	182,400	278,768
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,821	—
売上債権の増減額(△は増加)	△323,821	697,308
仕入債務の増減額(△は減少)	231,338	△127,922
未払金の増減額(△は減少)	△102,065	491,968
その他	94,115	△81,388
小計	2,161,864	2,785,206
利息及び配当金の受取額	261	472
利息の支払額	△7,652	△5,564
法人税等の支払額	△1,243,820	△983,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	910,652	1,796,377
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△677,575	△799,012
投資有価証券の取得による支出	△84,597	△45,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△414,829	—
敷金及び保証金の回収による収入	140,744	1,393
その他	△49,948	△26,796
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,086,206	△869,415
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△100,098	△100,098
自己株式の取得による支出	—	△422,693
配当金の支払額	△467,908	△534,752
その他	269	△26,093
財務活動によるキャッシュ・フロー	△567,736	△1,083,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	△492	△6,385
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△743,782	△163,060
現金及び現金同等物の期首残高	3,099,008	3,108,759
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	50,717	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,405,943	2,945,699

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。